

● パンラクミン プラス

【使用上の注意】

 使用上の注意 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 次の診断を受けた人
甲状腺機能障害
 - (3) 抗凝血剤「ワルファリン」を服用している人
2. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
便秘
3. 2週間位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

【用法・用量に関連する注意】

1. 用法・用量を厳守して下さい。
2. 5歳以上の小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。

【保管及び取扱い上の注意】

1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して下さい。
2. 小児の手の届かない所に保管して下さい。
3. 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)

【解 説】

1.
 - (1) 共通事項解説〔4〕参照
 - (2) 沈降炭酸カルシウムにより血中カルシウム濃度が上昇し、甲状腺機能障害を悪化させるおそれがあります。
 - (3) 本剤にワルファリンとの相互作用に起因する有害事象発生の情報はありませんが、配合成分である納豆菌にわずかながら血中ビタミンKの上昇を促す可能性が考えられ、ワルファリン服用者では、ワルファリンの作用を減弱するおそれがあります。
2. 一過性の軽い副作用があらわれることがあります。直ちに服用を中止する必要はありませんが、症状が持続したり増強する場合は服用を中止して専門家に相談する必要があります。
 - 便秘
制酸剤(沈降炭酸カルシウム)に含まれるカルシウム塩により、便秘傾向となる場合があります。
3. 整腸薬は、遅くとも1～2週間位の服用により症状の改善が見られるものですが、それ以上症状が長引く場合は他の疾患や合併症も考えられますので、服用を中止し、服用している薬剤の成分等がわかる添付文書を持参の上、専門家に相談する必要があります。

1. 共通事項解説〔8〕参照
2. 共通事項解説〔9〕参照
1. 共通事項解説〔11〕参照
2. 共通事項解説〔12〕参照
3. 共通事項解説〔13〕参照

●パンラクミン プラス

【使用上の注意】

- ぬれた手で取り扱わないで下さい。水分が錠剤につくと、表面が一部溶けて、変色又は色むらを生じることがあります。また、ぬれた錠剤をビンに戻すと他の錠剤にも影響を与えますので、戻さないで下さい。
- ビンの中の詰め物は輸送中の錠剤破損防止用ですので、開封後は捨てて下さい。
- 表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。また、一度開封した後は、品質保持の点から6カ月以内に使用して下さい。
- 箱の「開封年月日」記入欄に、開封した日付を記入して下さい。

【解 説】

- 共通事項解説〔14〕参照
- 共通事項解説〔15〕参照
- 共通事項解説〔17〕参照
一度開封した製品は吸湿等により徐々に品質が劣化しますので、品質保持の点から6カ月以内に服用する必要があります。
- 服用可能な期間を確認していただくために、最初に開封した日付を記入する欄を外箱に設けています。